

発達障がいを知る・学ぶ講演会

～本人・家族・支援者からのメッセージ～

2026年 3月21日（土） 10:00-12:00

今回「発達障がい」とはどのようなものなのか？
という地域住民の問いに 本人・家族・支援者の
立場からそれぞれご講演いただき 断片ではあり
ますが地域の方々が 発達障がいについて関心を
持つための一歩になればと開催します



Mariho Hata氏 & 秦万里子氏

対象 どなたでも 参加費 無料

会場 鵜沼市民センター ホール 定員 70名（予約不要）

第一部 『活動報告（全体集会）』 鵜沼地区郷土づくり推進会議

第二部 『発達障がいについて』 藤沢市発達障がい者相談支援事業所リート

第三部 『親子で見つめる自閉スペクトラム症』 Mariho Hata氏 & 秦万里子氏

主催 鵜沼地区郷土づくり推進会議 共催 藤沢市発達障がい者相談支援事業所リート

事務局 鵜沼市民センター 地域づくり担当 ☎0466-33-2001 ✉ fj-kuge-k@city.fujisawa.lg.jp



Mariho Hata

神奈川県出身。小学 5 年生頃から周りの子と何かが違うと違和感を持ちはじめ、17 歳でようやく自閉スペクトラム症と診断がつく。幼少の頃より音楽や舞台芸術に親しみ、中学卒業後は歌手活動、また劇団公演などへの出演を経て 2015 年よりオーストリアのウィーンに留学。留学先でも、学校や外出先でのパニックが起こることはあったが、周りの人に支えられて留学生活をおくった。

2021 年より日本での活動を始め、音楽/舞台活動だけでなく、自閉スペクトラム症(ASD)に関する講演会、YouTube や SNS を使った情報発信などを行っている。

また言語学習にも強い関心を持ち、これまでに英語、ドイツ語、オランダ語、ASL(アメリカ手話)、フランス語を学習した。

秦万里子

音楽家。3 歳からピアノを始める。

学習院、国立（くにたち）音大ピアノ科、バークリー音楽院へ進み、帰国。2010～12 年、NHK「歌うコンシェルジュ」の司会として出演後、コメンテーター、「芸能界特技王決定戦 TEPPENピアノ部門」の審査員などを務めた。音楽を楽しむことに徹底したライブ、コンサートを行い、



自分自身の介護経験、発達障害の双子の娘の育児経験を生かした各種施設、教育現場などでの講演も好評。音楽指導にも力を入れ、楽譜を使わない9のアマチュアグループ（総称Cha-Cha）を率いて、その独自の世界を広げ、平和への思いを国内外（広島、アメリカ、マレーシアなど）で歌を通して伝えている。

鶴沼地区郷土づくり推進会議とは？

誰もが安心して暮らせる鶴沼づくりのために「気づき・見守り・つながり」を活動テーマに
鶴沼地区内の地域団体と公募委員が 地域の課題解決や魅力を高める取り組みなどを行っています
第一部では当会議の活動報告を行います



くげぬまグリーンコンサート



まちづくりミーティング



夏のデイトリップ・施設見学